様式第１号（第３条関係）

施設型給付費・地域型保育給付費等支給認定申請書 兼 入園申込書

令和〇 年 〇月 〇日

保護者氏名 八郎 太郎

八郎潟町長 様

次のとおり、施設型給付費・地域型保育給付費等に係る支給認定及び入園申込について、関係書類を添えて申請します。

また、同給付費の支給認定に必要な市町村民税及び世帯(同居者を含む)の情報を閲覧すること、その情報に基づき決定した利用者負担額（保育料）について、特定教育・保育施設等に対して提示することに同意します。

	氏名	生年月日	性別	出生順
申請児童	ふりがな はちろう はなこ 八郎 花子	令和 〇〇年〇月〇日生 （R9.4.1 時点の年齢2歳）	男 (女)	第2子
			個人番号	
			**********	
現在の入園(所)施設名	無し			
児童の健康状況、アレルギー等	良好、卵アレルギー等			
障害者手帳等の有無、疾病等	有 ・ (無) [ ]			
保護者住所・連絡先	〒〇〇〇－〇〇〇〇 八郎潟町字〇〇１－２			
	父携帯 090-****-1111	母携帯 090-****-2222	自宅 018-875-****	
認定証番号	※すでに支給認定を受けている場合に記入して下さい。			
保育の希望の有無※	(有) ： 保護者の労働又は疾病等の理由により、保育の利用を希望する場合			
	無 ： 幼稚園・認定こども園の幼稚園機能の利用を希望する場合			

※「有」を〇で囲んだ場合は①～③に、「無」を〇で囲んだ場合は①及び②に必要事項を記入して下さい。

①利用希望内容

利用を希望する期間	令和〇年4月1日から	☑ 小学校就学前まで ☐ 令和 年 月 日まで
利用を希望する施設(事業者)名と希望理由	第１希望 八郎潟たいようこども園	（希望理由） 自宅から近いため
	第２希望 無し	（希望理由）
	第３希望 無し	（希望理由）

②世帯の状況

	氏名 個人番号	児童との続柄	生年月日	就労・通学・通園先	障がい手帳の有無
児童の同居者（児童本人除く）	八郎 太郎 **********	父	〇〇年 〇月 〇日生	(株)ＡＢＣ	有 ・ (無)
	八郎 春子 **********	母	〇〇年 〇月 〇日生	(株)ＤＥＦ	有 ・ (無)
	八郎 良子 **********	姉	〇〇年 〇月 〇日生	八郎潟小学校	有 ・ (無)
	八郎 三男 **********	弟	〇〇年 〇月 〇日生	八郎潟たいようこども園	有 ・ (無)
	八郎 松子 **********	祖母	〇〇年 〇月 〇日生	無職・身体障害３級	(有) ・ 無
			年 月 日生		有 ・ 無
家庭の状況	☐ひとり親家庭 ☑障がい児(者)のいる世帯 ☐左記以外				
生活保護の適用	☑適用なし ☐適用あり（ 年 月 日保護開始）				

申込書の記入の仕方 おもて

→ ☐提出年月日を記入します。
☐保護者の氏名を記入します。（自署）

→ ☐申請児童の氏名、生年月日、年齢を記入します。
☐性別を〇印で囲み、出生順と個人番号を記入します。

☐提出時点で入園(所)している施設があれば記入します。
☐児童の健康状態を記入します。
☐障害者手帳等の有無、疾病等について記入します。

☐保護者の住所を記入します。
☐児童の父、母、自宅の電話番号を記入します。
☐認定証番号を記入します。まだ認定を受けていない場合は空欄とします。
☐保育希望の有無について、該当するものを〇印で囲みます。
（２号・３号認定は有、１号認定は無に〇印）

→ ☐利用を希望する始期と終期を記入します。
☐第１希望～第３希望の施設名とその希望理由を記入します。

→ **※提出日現在に児童と同居する方全員を記入してください。**
（世帯分離している家族、単身赴任等で普段家にいない家族含む）
就労先等は、利用希望期間の初日の状況を記載してください。
☐氏名・個人番号を記入します。

☐申請児童からみた続柄、生年月日を記入します。

☐就労・通学・通園先を記入します。

☐障がい手帳の有無について、該当するものを〇印で囲みます。

☐家庭の状況、生活保護の適用について該当するものをチェックしてください。

③保育の利用を必要とする理由等

	続柄	必要とする理由	具体的な状況 勤務先、就労時間、日数、疾病等
保育の利用を必要とする理由	父	✓就労　□疾病・障がい　□介護等 □災害復旧　□求職活動　□就学　□虐待・ＤＶ □育児休業　□その他（　　）	(株)ＡＢＣ 月２１日勤務 ８：３０～１７：３０
	母	✓就労　□妊娠・出産　□疾病・障がい　□介護等 □災害復旧　□求職活動　□就学　□虐待・ＤＶ □育児休業　□その他（　　）	(株)ＤＥＦ 月２０日勤務 ９：００～１４：００ 育休Ｒ４．４．１８まで

希望する利用時間	利用曜日	利用時間	希望保育の必要量
	月曜日から金曜日まで	8:00から 16:00まで	□標準時間(最大11時間) ✓短時間(最大8時間)

④支給認定証の交付について

支給認定証の交付	□　希望する　　□✓希望しない

※支給認定証は、保護者からの交付希望の申請があった場合にのみ交付します。
　希望しない場合は、支給認定に係る事項を記載した支給認定通知書を交付します。

※町記入欄

認定の可否		認定区分	認定証番号
可　・　否 令和　年　月　日認定	(否とする理由)	□1号　□2号　□3号 (□標　□短)	
支給（入所）の可否			支給(利用)期間
可　・　否　(否とする場合はその理由) 施設名［　　］　令和　年　月　日			自 令和　年　月　日 至 令和　年　月　日
保育実施解除（退所）			保育実施解除日
実施解除理由			令和　年　月　日
備考			八郎潟町受付印

申込書の記入の仕方　うら

③は保育を必要とする方のみ、ご記入ください。

□父母それぞれの保育を必要とする理由にチェックしてください。

□保育を必要とする具体的な状況を記入します。

□保育を必要とする主たる曜日を記入します。

□保育を必要とする主たる利用時間を記入します。

□希望する保育必要量にチェックしてください。
保育を必要とする理由が「就労」の場合、雇用契約における就労時間（休憩時間も含む）が月１２０時間以上で標準時間、月４８時間以上１２０時間未満で短時間が認定されます。
※通勤に時間がかかる等、就労時間が１２０時間に満たない場合であって標準時間を希望される方はご相談ください。

□支給認定証の交付希望についてチェックを入れます。
支給認定証とは、保育の必要性の有無などの認定内容を記載したもので、認定内容の確認に使用します。以前は一律全員に交付していましたが、「保管・管理が大変」、「使用機会がない」という意見があったため、現在は特に希望される方にのみ交付することになっています。

※添付書類について

□保育を必要とする方のみ、保育の必要性を証する書類
（就労証明証、ハローワーク登録証の写し、診断書の写し等）

☆記入はここまでです。

記入漏れ、添付書類に不足がないか
確認したうえで、提出してください。